

鹿児島大学数理情報科学談話会

第210回

日時：2016年1月28日(木) 16:30 - 17:30

場所：理学部2号館404室

講師：杉本 知之氏 (弘前大学)

題目：ログランク統計量の2変量構造とその応用

概要：ある事象が発生するまでの時間（事象時間）データを取り扱う統計解析では、観察の中途打ち切りが生じるため、データの平均構造を分析するよりもハザード構造に基づいた統計手法を用いることが多く、このような統計解析法の基礎として、ログランク統計量がある。このとき、異なる事象に対して事象時間データを定義すれば、得られる複数のログランク統計量間には相関が生じる。このような相関構造の定式化を、競合リスク、セミ競合リスク、非競合リスクなどの状況下で議論し、この研究結果を用いた臨床医学研究への応用例を紹介する。

お問合せ：談話会委員 田中 恵理子 (✉ erico@sci.kagoshima-u.ac.jp ☎ 099-285-8988)